

筑波地域包括支援センター

かわら版

発行日；2019.2.1 第10号

☎029-828-5806



乾燥した時期が続いていますが、インフルエンザは大丈夫ですか？暖かく、湿度を保つことも重要ですが、自分自身も水分を多く取っていきましょう。



2月は、3日に節分・4日に立春があります。節分は、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指しますが、やはり、2月3日が一番にぎわいますね。恵方巻は、コンビニが仕掛けた戦略だって知っていましたか。流行に乗って今では、大量の破棄が問題となっています。流行に流されることなく、昔からの風習を大事にしたいものです。



インフルエンザ予防：

全国的に猛威を振るっているインフルエンザ。

もう一度、予防方法を見直してみましょう。

・手洗い：石鹼で、ウイルスを肘からそぎ落す
ように洗いましょう。

・うがい：歯磨き・洗顔も有効です。

・マスク：隙間が無いように正しくつけましょう。



入浴時の事故に注意

温度差による血圧の急激な変化を避ける為にトイレや洗面所・廊下なども暖かくしておきましょう。入浴前後には、水分の補給（コップ1杯が目安）が必要です。湯温は熱すぎると血圧が上がります。浴槽での溺死者の内、65歳以上が約9割となっています。

低温火傷は、重症です

炬燵や電気毛布・使い捨てカイロ等、簡単に利用できるものが低温火傷のもとになります。低温火傷は、軽い火傷と思われがちですが、火傷が深い部分にまで及ぶので、重症なケースになります。

特徴

- ・皮膚の炎症部が小さい。
- ・大きな水泡がない。
- ・痛みが弱い。

**受傷したと思ったら、早めに受診しましょう。